

被爆80年

広島大学原爆放射線医科学研究所
長崎大学原爆後障害医療研究所
共同特別企画

原爆は実に多くの過酷な人生を生み出しましたが、被爆地の大学の医学部も、その一員でありました。

広島大学医学部は1945年8月5日に開校しました。

長崎大学医学部はほぼ爆心地となり、夏休みを返上して学ぶ学生、いつも通りの営みのはずであった研究者や病院は、突然大変大きな打撃を受けました。生き残った学生たちは、季節になると虞美人草が咲き誇る、医学部キャンパスの「グビロが丘」に、散り散りになった亡き友たちの遺骨を少しずつ拾い集め、慰霊碑を建てました。

広島大学は、戦後、学問の復興への決意を、力強くよみがえる不死鳥（フェニックス）の名を持つ植物に託して学章としました。

被爆に屈しない80年を過ごしてきた被爆地。その地の大学では、被爆医療、原爆医学研究に取り組み、現在もその原点を継承しています。今回はその取り組みの一端をご紹介します。

2025年度企画展示

グビロが丘の祈り、 フェニックスの誓い

—被爆の医学を追い求めたヒロシマとナガサキの80年—

最新情報



<https://www.genken.nagasaki-u.ac.jp/abcenter/> お知らせ欄よりリンク

長崎開催

- ▶ 7/14(月) 出島メッセ 101-C
長崎大学医学部原爆復興80周年展示と共同
- ▶ 7/15(火)～8/9(土) 長崎大学医学部 基礎研究棟ロビー
長崎大学医学部原爆復興80周年展示と共同
- ▶ 8/20(水) 長崎スタジアムシティハピネス・アリーナ
広島大学・長崎大学ベースマッチ
- ▶ 10/2(木)～10/4(土) 出島メッセ コンベンションホール2
英語展示 核戦争防止国際医師会議 (IPPNW) 世界大会

広島開催

- ▶ 10/14(火)～12/25(水) 広島大学医学部 医学資料館
広島大学病院前
- ▶ 10/23(木)～10/26(日) 広島国際会議場
学会参加者のみ 日本放射線影響学会第68回大会
- ▶ 10/26(日) 広島国際会議場
第65回原子爆弾後障害研究会
- ▶ 11/1(土)～11/5(水) 広島国際会議場
会議参加者のみ パグウォッシュ会議世界大会

お問い合わせ

【広島】広島大学原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部
【長崎】長崎大学原爆後障害医療研究所資料収集保存センター

電話:085-257-5877
電話:095-819-7123